回転機械内部流れのシミュレーション高度化

報告書番号: R19JA2111

利用分野: 航空技術

URL: https://www.jss.jaxa.jp/ar/j2019/11385/

● 責任者

石井達哉, 航空技術部門推進技術研究ユニット

● 問い合せ先

航空技術部門推進技術研究ユニット 賀澤順一(kazawa.junichi@jaxa.jp)

● メンバ

賀澤 順一, 川原 隆弘

● 事業概要

数値シミュレーションによる回転機械流れの空力性能予測精度向上のため、回転座標系での LES や DES を実施する.

● JAXA スーパーコンピュータを使用する理由と利点

回転機械での LES や DES は格子点数が膨大となり、計算負荷が高いため、JSS2 でなければ実施できない.

● 今年度の成果

遠心圧縮機に対して DES 解析を実施した. 数値粘性の弱いスキームを用いることで細かな渦を捉えられることが確認できた.

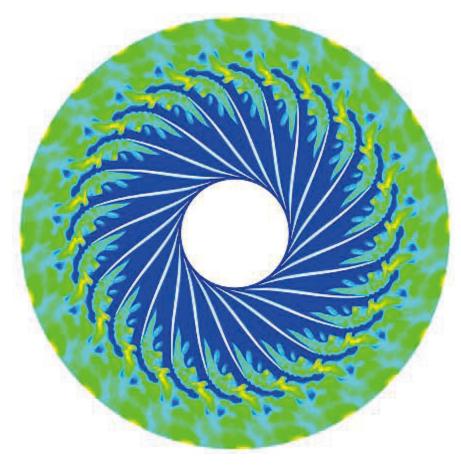


図 1: 遠心圧縮機内部流れ(エントロピー分布)

● 成果の公表

なし

● JSS2 利用状況

● 計算情報

プロセス並列手法	MPI
スレッド並列手法	自動並列
プロセス並列数	64 - 106
1ケースあたりの経過時間	100 時間

● 利用量

総資源に占める利用割合*1(%):0.03

内訳

計算資源			
計算システム名	コア時間(コア・h)	資源の利用割合※2 (%)	
SORA-MA	0.00	0.00	
SORA-PP	85,292.20	0.55	
SORA-LM	0.00	0.00	
SORA-TPP	0.00	0.00	

ファイルシステム資源				
ファイルシステム名	ストレージ割当量(GiB)	資源の利用割合※2 (%)		
/home	10.04	0.01		
/data	958.69	0.02		
/ltmp	2,055.92	0.17		

アーカイバ資源		
アーカイバシステム名	利用量(TiB)	資源の利用割合※2 (%)
J-SPACE	0.00	0.00

※1 総資源に占める利用割合:3 つの資源(計算,ファイルシステム,アーカイバ)の利用割合の加重平均 ※2 資源の利用割合:対象資源一年間の総利用量に対する利用割合